

令和2年第4回定例会一般質問順序表

12月10日～11日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	9	東成一	1 新型コロナウイルス感染症対策について	1 コロナ禍における赤平市の今後の対応について	1 道内、空知管内において、新型コロナウイルスが拡大している状況の中で、当市の公共施設における利用制限等の対応について伺う。 2 赤平市が関係する事業活動、イベント等の開催についてコロナ禍においての今後の対応を伺う。	
				2 赤平市消費活性化特別支援事業、オールあかびらたすけ愛商品券について	1 オールあかびらたすけ愛商品券が市民に配布されたが、市民、登録店より好評をいただいている。使用期限が、来年2月末となっているが、現段階での効果と使用状況を伺う。	
			2 子育て支援について	1 児童館、児童センターの運営について	1 市内の児童館、児童センターは全部で5箇所あるが、児童福祉施設整備計画では一部の児童館、児童センターの原則廃止の内容である。現在の児童館、児童センターの利用状況と今後の計画の見通しはあるのか伺う。	
				2 学童保育について	1 令和4年4月の統合小学校開校に伴い、学童保育室（仮称）が併設されるが、支援員等の人員確保、通所児童数の把握等を含めた検討会議の進捗状況を伺う。	

順序	議席 番号	氏 名	件 名	項 目	要 旨	備考
2	3	木 村 恵	1 新型コロナウイルス対策について	1 市役所における取り組みについて	<p>1 自治体職員の感染が市民サービスの低下につながらないように、市職員の感染防止は重要。ふたつの玄関で検温できるようサーモカメラを設置しているが、来庁者への協力要請は徹底できているのか伺う。</p> <p>2 職員同士の感染拡大防止のためにどのような取り組みを行っているのか伺う。</p>	
				2 無症状者や軽症者の受け入れについて	<p>1 空知地方も感染者が増えている。北海道は札幌市以外にも旭川市、函館市、帯広市に受け入れ療養施設を指定、釧路市、北見市にも確保しようとしている。空知管内でも無症状者や軽症者の療養施設を確保すべきと考えるが広域での検討及び道への要請などは行っているのか伺う。</p>	
				3 あかびら市立病院について	<p>1 新型コロナ対応について大変な努力をされている。今年度は、人的体制や設備の充実、緊急医療体制の維持に努めていくとされてきたが、コロナ禍の中でどのように進められてきたのか伺う。</p> <p>2 来年度に向けてさらなる人的体制強化が必要ではないかと考えるが、来年度に向けた考えを伺う。</p>	

順序	議席 番号	氏 名	件 名	項 目	要 旨	備考
2	3	木 村 恵	2 一般行政について	1 来年度予算編成について	1 来年度予算編成が始まっていると思う。今年度はコロナの影響で思うように会議などが出来ず進まなかったものも、出ていると考えられるが、来年度もこの状況が続くことを想定して、総合戦略や総合計画を進めていかなければならないと思う。畠山市長はどのような方針を持って予算編成するのか考えを伺う。	
				2 公共施設等総合管理計画の個別計画について	1 コロナ禍にあっても人口減少対策は止められない課題であり、10月末現在で、人口は9,689人、5,740世帯と緩やかになりつつも進んでいるのが現状。公共施設等総合管理計画は、財政的な将来負担も考えると極めて重要なものだと考える。個別計画は今年度中の策定となっているが進捗はどうか伺う。	
				3 商工業振興について	1 全国的にコロナ禍で企業が新規採用を見合わせるなど就職難の状況となっている。赤平市も参加する企業説明会がコロナで中止になるなど空知管内でも影響が出ているが、市内企業の来年度の新規採用の状況はどのようになっているのか。仕事がある強みを活かした総合戦略を進める赤平市として、人口減少対策を考えたとき来年度に向けて雇用の確保や企業支援についてどのように考えているのか伺う。 2 商業振興は、市民アンケートでも重要課題。特に商店街の衰退は人口減少に拍車をかけることから、3月の定例会でも指摘したが高齢化と、後継者不足への対策は急務だと思う。この点について来年度はどのような対策を講じる考えか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
2	3	木村 恵	3 教育行政について	4 観光振興について	1 AKABIRAベースについて今年度の総合戦略での効果検証は、どのようになっているのか。設置の目的やこれまでの効果からどのようなことが言えるのか。費用対効果の面から、今後の在り方などしっかり考えていく必要があると思うが、来年度に向けての考えを伺う。	
				1 社会教育について	1 炭鉱遺産ガイダンス施設の物販委託先であるNPO炭鉱の記憶推進事業団が9月末に急遽撤退した。イベント企画、ガイド補助、窓口業務の委託はそのままだが、イベントについてはコロナの影響で今年度はできていない。来年度に向けてこれらの業務委託についてどのような考えなのか伺う。	
				2 学校教育について	1 第3波到来により、この年度末にかけてまた緊急事態宣言や、休校といった不安が広がる中で、どのように児童・生徒の学びの保障を行っていくかは今から準備しておくかなければならない課題だと思う。小中学校ではまだリモート授業の環境も整備できていない。中学3年生は冬休みも時数確保のため登校する必要があると聞いている。来年度に向けてどのように考えているのか伺う。 2 北海道教育委員会は公立学校の1年単位の変形労働時間制導入に、積極的な姿勢を示し、この12月にも条例制定をしようとしている。この制度導入の前提はあくまで恒常的な残業がないこととされているが、今年度の赤平市立学校における業務改善計画の改定も含め、教職員の在校等時間はどのように変化し、業務量はどうか変化しているのか伺う。	

順序	議席 番号	氏 名	件 名	項 目	要 旨	備考
3	2	安 藤 繁	1 交通事故防止について	1 高齢者運転の自動車事故防止について	1 高齢者運転の自動車事故が多発している中、本市における高齢者の自動車事故の現況について伺う。 2 高齢者運転の自動車事故防止に係る「急発進抑制装置等」装着に係る本市としての助成について、市長の考えを伺う。	
			2 小・中学校における教育活動について	1 小・中学校の授業について	1 小・中学校の授業は予定通り進んでいるのか。また、児童・生徒たちは授業についてこれているのか伺う。	
				2 児童生徒の不登校について	1 今年度は新型コロナウイルス感染症の関係もあり、昨年同期と比較して増えていないか伺う。	
				3 いじめについて	1 本市における小・中学校でのいじめの実態はどうなっているのか伺う。 2 滋賀県大津市では、A I（人口知能）の分析による「いじめ予測分析システム」を開発し試験運用しているが、本市における導入の可能性について伺う。	

順序	議席 番号	氏 名	件 名	項 目	要 旨	備考
3	2	安藤 繁		4 教職員の勤務状況について	1 新型コロナウイルス感染症により、教職員の勤務負担が増加していると思われるが勤務負担軽減に寄与する学習指導員や、スクールサポートスタッフの配置について伺う。	
				5 ICT活用教育について	1 ICT活用教育に関する機器の整備状況と今後の整備予定について伺う。 2 児童・生徒の授業時間を確保し万全を期するための、ひとり一台のタブレット端末等をいつごろから活用開始する予定なのか伺う。	
4	7	御家瀬 遵	1 自衛隊札幌地方協力本部に対する募集対象者の情報提供について	1 本年2月13日の防衛大臣名にて、「効果的募集事務の推進を図るため、地方協力本部への紙ないし電子媒体での提供を求める」旨の協力要請に対する対応について	1 本年6月の定例会において「本市と自衛隊札幌地方協力本部とは従前より、防災・民生各般に亘って密接に連携し、今後とも積極的に協力すべきものと思料するものです」と市長の見解をもとめたところ、本市においても再度要望があれば、赤平市情報公開・個人情報保護審査会に諮問し、対応していくとの答弁でした。さる11月5日に札幌地方協力本部の要請が再度あったという事ですが、これからどのように対応するのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
5	4	鈴木明広	1 根室本線維持存続について	1 根室本線対策協議会ならびに北海道鉄道活性化協議会の最近の活動内容について	1 コロナ禍により旅客収入が大幅に落ち込んでいるＪＲ北海道は厳しい経営状態である。ＪＲ北海道が単独では維持困難とする黄色線区の一つである根室本線滝川―富良野間の維持存続には逆風が吹いていると思われる。市民の足を確保するためには根室本線対策協議会ならびに道知事が会長を務める北海道鉄道活性化協議会が重要な役割を担うと思うが、最近の両団体の活動内容について伺う。	
				2 根室本線滝川富良野間維持の負担金について	1 ＪＲ北海道の単独維持困難線区を一年間維持させるために必要経費はおよそ１２０億円である。ＪＲ北海道の中期計画に基づく負担額が４０億円であるとすれば、国と北海道沿線自治体からの総額は８０億円となるが、当市の負担金額が増える場合の対応について伺う。	
				3 根室本線維持存続の抜本的な解決策について	1 根室本線維持存続の抜本的な対策には思い切った提案を沿線自治体から示していくべきであると思うが、考えを伺う。	
			2 災害に強い学校施設作りについて	1 太陽光発電と蓄電システム設置による避難所機能の充実について	1 太陽光発電と蓄電システムは発災から生命確保期が長引くことを想定した危機管理対策では地域の防災拠点としての機能向上にはメリットが多いと考える。また再生可能エネルギー教育普及の場としての活用を図るためにも当市の公立小中学校に太陽光発電と蓄電設備の設置は喫緊の課題と考えるが見解を伺う。	
			3 庁舎内の照明機器導入について	1 蛍光管からＬＥＤ化について	1 国内照明メーカーは、蛍光灯器具と蛍光灯ランプの製造を終了したが、当市におけるＬＥＤ照明導入のスキームとＬＥＤ化の完了時期について伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
5	4	鈴木明広	4 新型コロナウイルス感染症対策について	1 冬期間における庁舎の換気について	1 冬期における庁内での窓を開けての換気はエネルギーロス等の様々な理由で現実的でないと思う。全熱を交換回収できるロスナイと呼ばれる熱交換器とエアコンを組み合わせる空調システムを庁舎内に取り入れるべきだと思うが、見解を伺う。	
			5 オンライン診療について	1 あかびら市立病院におけるオンライン診療の拡充について	1 オンライン診療は新型コロナ感染が収束後においても予約・事前問診、ビデオチャットの診察・医療費のクレジット等の決済・薬の処方箋の配送までがワンストップで完結するので患者にとってメリットが高い。また今後ICT活用による地域包括ケアシステムソリューションの一環として拡充すべきと思うが、見解を伺う。	
6	1	竹村恵一	1 高齢者支援について	1 独居・孤独死への対応について	1 住民懇談会でも、ある地域で市民から出ている様に当市は高齢化が進み、高齢化率も年々伸びています。第6次総合計画の中の基本目標1の5に「高齢者支援の充実」や第7期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の第7章の目標4にも「高齢者を支えるまちづくりをすすめます」と打ち出されていますが、実際には上手く支援が行き届いていない様ですが、見解と今後を伺います。	
				2 災害時の避難対応について	1 この質問も住民懇談会で地域の方から出ている声ですが、第6次総合計画の中や第7期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で現状は、どの様に進んでいるのか。また、市民の声を聞いた後、どの様な検討があったのか伺います。	

順序	議席 番号	氏 名	件 名	項 目	要 旨	備考
6	1	竹村 恵一	2 人口減少対策について	1 出産・子育て支援について	1 第6次総合計画では「多面的な支援施策を積極的に推進」と表現され、第2期創生総合戦略では「切れ目のない施策を展開し生み育てやすい環境づくり」とも、表現されています。市長の思い描く、出産・子育て支援の行き届いたまちはどの様なものでどの様につくり上げて行こうとしているのか、伺います。	
			3 快適に暮らせるまちについて	1 地域情報インフラの整備高度情報化への対応について	1 第6次総合計画の中の基本目標2の9で情報通信環境の充実が表現されています。現在、国や道でも積極的に推進していく話がありますが当市における、整備方針や行政と市民の情報共有などへの考え方、市民へのサービスのあり方などはどう考えるか伺います。	
			4 協働のまちについて	1 市民参画の推進について	1 第6次総合計画の中の基本目標5の2で「市民参画の推進」がでていますが、前回の市民アンケートの結果でも市民参画は下位でしたが、これを受け、市長は今後どの様な考えで推進を考えるか伺います。	